

## 第9回コラボレーション・プラットフォーム 開催レポート

政策動向を紹介し、会場にお越しいただいた皆様が自由な意見交換を行う「第9回コラボレーション・プラットフォーム」を開催しました。

当日は、会場が満席となる多数の方々（約130名）にご来場いただき、大変盛況な会合となりました。多数のご来場、ありがとうございました。

### ◆開催概要◆

日時：2019年6月12日（水）14：00～17：15

場所：独立行政法人情報処理推進機構 15階 委員会室

主催：経済産業省 / 独立行政法人情報処理推進機構

時間	プログラム
14：00～	開会のご挨拶 独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター センター長 瓜生 和久
14：05～	第1部 【講演】 (1) Society 5.0における新たなサプライチェーンの信頼性の確保に向けて ～データ区分に応じたセキュリティ対策の検討～ <講演者> 経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 課長補佐 加畑 晶規  (2) データ利活用にかかわる法制度の動向について <講演者> ひかり総合法律事務所 弁護士 板倉 陽一郎 氏  (3) データ利活用におけるセキュリティ <講演者> 明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 専任教授 菊池 浩明 氏  (4) 日本郵船の船舶 IoT に関する取組と海事業界全体でのデータシェアリング IoS-OP 構想 <講演者> 日本郵船株式会社 デジタライゼーショングループ デジタル・ドリームワークスチーム チーム長 赤松 一 氏  (5) 立ち上がるセキュアなデータ取引市場 <講演者> エプシセンスジャパン株式会社 代表取締役社長 北田 正己 氏

<p>15 : 45～ 第 2 部 【パネルディスカッション】          &lt;テーマ&gt; データ利活用とセキュリティ          【登壇者】          株式会社日立製作所 セキュリティ事業統括本部          セキュリティインキュベーション推進本部 本部長 石原 修 氏 (モデレータ)          ひかり総合法律事務所 弁護士 板倉 陽一郎 氏          明治大学 総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 専任教授 菊池 浩明 氏          日本郵船株式会社 デジタライゼーショングループ デジタル・ドリームワークスチーム          チーム長 赤松 一 氏          エブリセンスジャパン株式会社 代表取締役社長 北田 正己 氏</p>
<p>17 : 30～ 情報交換会</p>

◆開催レポート◆

1. 開会挨拶

独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター センター長 瓜生 和久

2. 第 1 部【講演】

(1) Society 5.0 における新たなサプライチェーンの信頼性の確保に向けて

～データ区分に応じたセキュリティ対策の検討～

(2) データ利活用にかかわる法制度の動向について

官民データ利用基本法、個人情報保護法などデータ利活用にかかわる法制度や関連する施策の概要、ビジネス上での留意点などについて、ひかり総合法律事務所 板倉弁護士にご講演いただきました。

(3) データ利活用におけるセキュリティ

安全なデータ利活用を実現するために必要となるセキュリティ上の課題・要件などについて、明治大学 菊池教授にご講演いただきました。

(4) 日本郵船の船舶IoTに関する取組と海事業界全体でのデータシェアリングIoS-OP構想

船舶データの自社での利活用の事例と、海事業界全体で船舶データを流通・利用するオープンプラットフォーム「IoS-OP(Internet of Ships Open Platform)」でのデータ管理におけるセキュリティについて、日本郵船 赤松氏にご紹介いただきました。

(5) 立ち上がるセキュアなデータ取引市場

プラットフォームサービスにおけるセキュリティについて、実際にサービス中のデータ提供者とデータ収集者とのマッチングを実現するIoTプラットフォームサービス「Every Sense」を事例にエブリセンスジャパン 北田氏にご紹介いただきました。

### 3. 第2部【パネルディスカッション】

<テーマ> データ利活用とセキュリティ

<パネリスト>

株式会社日立製作所 石原 修 氏 (モデレータ)

ひかり総合法律事務所 板倉 陽一郎 氏

明治大学 専任教授 菊池 浩明 氏

日本郵船株式会社 赤松 一 氏

エブリセンスジャパン株式会社 北田 正己 氏

<討議内容>

上記のパネリストの方々にご登壇いただき、それぞれの立場から見た（１）データ利活用における課題、（２）データ利活用がさらに促進されるためには何をすべきか、という二つのテーマで討議いただきました。さらに、事前に参加者の方々から募集した質問事項の中でデータの信頼性をどう確保するのか、サプライチェーンにおける責任分界をどのように整理すべきかなどについてパネリストの方からご意見・アドバイスをいただきました。

#### ◆第1部 講演◆

